

令和6年度 名都借みらい保育園における自己点検・自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせるよう改善等を話し合いました。

評価者 園長 天海 恵美子
 主任 照井 亜美
 副主任 高崎 ひとみ
 副主任 飯塚 彩
 管理栄養士 安川 碧
 看護師 高梨 美香

A: 十分達成している
 B: ほぼ達成している
 C: 検討を要する
 D: 改善を要す

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点 目標を設定しているか。	○				年齢に合った保育目標を考えています
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は幼児の実態に即して作成しているか。	○				遊びや行事を反省、課題を考え、個々に合わせ工夫できているか、年齢ごとに振り返り、環境を整えられるようにしていく
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				異年齢の関わりも取り入れ保育の充実を図る
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				年齢に合った活動内容を考えている 計画、準備で課題もあったので今後しっかり打ち合わせを重ね進めていけるようにする
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎保育の計画の編成を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				非常勤職員への職務内容の共通理解を図る
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			打ち合わせが少なかったり、短い時間で行うことがあったので計画的に進めていきたい
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				職員内で職務内容の共通理解を図る 新人保育士にも丁寧に指導ができるようにする
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6) 評価、資料を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別、クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				週報などで家庭へ連絡している
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
研究・研修	園内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。	○				職員のスキルアップとして園内、園外の研修（キャリアアップやSTEAM研修会、救命講習）などに参加している
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○				
	所外研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○				

項目	内 容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				取り扱いには常に気を付ける	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設内外、設備の安全点検を計画的に作成・処理しているか。	○				毎週安全点検を行ったり、訓練、園周りを実施し改善点を考えながら保育をしている	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				適正に処理している	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				姉妹園・連携園との交流を行事の中に組み込んでいる また、幼保小研究会に参加し連携しながら理解を深められるようにしている
		(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				参観は日数を多くして参加できるようにしている
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			姉妹園と交流を行ったり、小学校見学や体験をしている 今後、地域の方との触れ合いも行っていきたい
		(3) (乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内 容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育て相談や園庭開放をしているか。	○				子育て相談や園庭開放利用者が少なかったのでインスタなどで情報を発信し、園を知る機会となるよう努めていく
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 週報、ホームページ等で施設の情報を提供しているか。	○				HPやインスタグラム等でお知らせしている
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				姉妹園間での内部監査実施
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				

成果	行事を行う中で反省や見直し、改善点を出し合い、職員同士が協力しながら保育を進めてきた。STEAM保育を取り入れた制作や遊び、食育活動など楽しめる保育を考えながら行えた。
課題	園児ひとり一人の成長に合う、指導計画や行事を職員全員で取り組めるようにする。共通理解や伝達不足が何度かあったのでしっかりと、連携をとりみんなで気を付けていきたい。
改善点	職員間での見直しや意見交換ができる雰囲気づくりを作り、計画を立て行っていく。